



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

上場会社名 株式会社フレアス 上場取引所 東  
 コード番号 7062 URL https://fureasu.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 澤登 拓  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 関根 真一郎 (TEL) 03(6632)9210  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,582	32.8	△105	-	△165	-	△244	-
2024年3月期	5,710	24.6	110	647.5	126	78.6	58	84.6

(注) 包括利益 2025年3月期 △246百万円(-%) 2024年3月期 57百万円(81.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年3月期	円 銭 △103.65	円 銭 -	% -	% -	% -
2024年3月期	24.78	24.55	3.3	2.0	1.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期	百万円 8,700	百万円 1,548	% 17.5	円 銭 635.92
2024年3月期	6,190	1,767	28.4	746.63

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,525百万円 2024年3月期 1,756百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年3月期	百万円 △319	百万円 △354	百万円 358	百万円 814
2024年3月期	172	△193	177	1,130

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.57	円 銭 10.57	百万円 24	% 42.7	% 1.4
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,173	44.9	△84	-	△233	-	△279	-	△118.30
通期	11,513	51.8	301	-	94	-	53	-	22.81

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	2,399,600株	2024年3月期	2,352,600株
2025年3月期	65株	2024年3月期	65株
2025年3月期	2,359,378株	2024年3月期	2,352,535株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,157	35.0	△287	—	△320	—	△403	—
2024年3月期	5,301	24.8	109	91.8	138	12.0	△31	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△171.20	—
2024年3月期	△13.49	—

(注) 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	8,240	1,346	1,346	1,346	16.0	551.64	551.64	
2024年3月期	5,855	1,723	1,723	1,723	29.2	727.79	727.79	

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,323百万円 2024年3月期 1,712百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、長引く国際情勢の不安定化、国内における円安によるコスト負担増加等の影響はあったものの、大手企業を中心とする賃上げなど雇用・所得環境の改善により回復傾向にありました。しかしながら、物価上昇によるコストの増加など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する在宅マッサージ業界及び介護業界におきましては、少子高齢化が加速する一方で、医療機関における病床数の減少が見込まれるとともに、政府による地域包括ケアシステムの構築の推進活動と相俟って、在宅療養の重要性がますます高まってきております。

このような状況のもと、当社グループのマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業においては、2024年6月よりはり師、きゆう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費が改定されたことに伴い、施術単価が増加しております。一方で、当社グループの施設系介護サービス事業に含まれる医療対応型療養施設においては、看護師、介護士の採用遅れによるサービス提供回数の減少及び一部施設における一時的な入居率の減少が発生いたしました。また看護小規模多機能型居宅介護施設においては、看護師、介護士の採用遅れによるサービス提供回数の減少及び営業活動の不足による利用者獲得の遅れが発生いたしました。

今後は、高齢者人口がピークに達するという「2040年問題」の到来が見込まれる環境下において、医療対応型療養施設及び看護小規模多機能型居宅介護施設の新規開設を進めることによるサービス利用者のさらなる増大を通じて、超高齢社会における課題解決企業として当社グループが事業を遂行してまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は7,582,581千円（前期比32.8%増）、営業損失は105,098千円（前期営業利益110,603千円）、経常損失は165,566千円（前期経常利益126,558千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は244,549千円（前期親会社株主に帰属する当期純利益58,305千円）となりました。

#### ①マッサージ直営事業

マッサージ直営事業では、筋麻痺や関節拘縮といった症状が進んでしまった利用者に対して、日常生活動作能力（ADL能力）の向上を目的として、従前よりも高頻度なサービス提供を提案することで、サービス提供回数の増加に取り組んでまいりました。当連結会計年度においては、2024年6月にはり師、きゆう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費改定による施術単価の増加があり、2024年10月の再改定により若干の減少となったものの、通算では施術単価が増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は3,965,560千円（前期比12.5%増）、セグメント利益は1,227,860千円（前期比22.9%増）となりました。

#### ②マッサージフランチャイズ事業

マッサージフランチャイズ事業は、フランチャイズ加入パッケージを拡充したこと等により「フレアス在宅マッサージ」フランチャイズの新規開設が進み、当連結会計年度末における加盟店数は344拠点（前期比4.9%増）となりました。

また、ロイヤリティ収入等についても、マッサージ直営事業と同様に、2024年6月にはり師、きゆう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費改定による施術単価の増加があり、2024年10月の再改定により若干の減少となったものの、通算では施術単価が増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,025,167千円（前期比15.3%増）、セグメント利益は272,105千円（前期比21.1%増）となりました。

#### ③施設系介護サービス事業

施設系介護サービス事業に含まれる看護小規模多機能型居宅介護事業においては、2024年9月の看護小規模多機能厚木の開設により新規開設が一時完了となり、拠点数が12拠点となりました。各拠点において、地域の医療機関等への営業活動の強化等により、登録利用者数が増加し、売上高が増加いたしました。また、医療対応型療養施設事業においては、当期において新規開設7拠点及び事業譲受による開設1拠点の合計8拠点の開設となり、合計11拠点となりました。一方で、看護小規模多機能型居宅介護事業及び医療対応型療養施設事業の新規開設のための費用が先行して発生いたしました。

以上の結果、売上高は2,235,248千円（前期比154.4%増）、セグメント損失は620,777千円（前年同期セグメント損失285,359千円）となりました。

#### ④その他の事業

その他の事業セグメントに含まれる主な事業である訪問看護事業は、地域の医療機関及びケアマネジャーに対する営業の強化及びマッサージ直営事業拠点との共同営業を推進することで、当社グループのサービスの認知活動を推進してまいりました。なお、2024年11月にフレアス訪問看護ステーションおりおん（東京都港区）、フレアス訪問看護ステーションすばる（東京都渋谷区）及びフレアス訪問看護ステーションリファイン白金高輪（東京都港区）の3拠点を事業譲渡いたしました。また、当連結会計年度において、当社グループの研修強化に伴い、セグメント間での内部売上取引が新たに発生しております。

以上の結果、売上高は356,605千円（前期比14.4%減）、セグメント利益は25,860千円（前期比21.5%増）となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

#### （資産）

当連結会計年度末における流動資産は、3,464,914千円となり、前連結会計年度末に比べ194,918千円増加いたしました。これは主に、売掛金が283,719千円増加したことによるものであります。

固定資産は、5,235,982千円となり、前連結会計年度末に比べ2,315,838千円増加いたしました。これは主に、リース資産が2,180,850千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は8,700,897千円となり、前連結会計年度末に比べ2,510,756千円増加いたしました。

#### （負債）

当連結会計年度末における流動負債は2,128,236千円となり、前連結会計年度末に比べ653,606千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が534,000千円増加したことによるものであります。

固定負債は5,024,265千円となり、前連結会計年度末に比べ2,076,199千円増加いたしました。これは主に、リース債務が2,147,467千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,152,502千円となり、前連結会計年度末に比べ2,729,806千円増加いたしました。

#### （純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は1,548,394千円となり、前連結会計年度末に比べ219,049千円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が269,415千円減少したことによるものであります。

### （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、814,999千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、319,199千円の支出（前期は172,023千円の収入）となりました。支出の主な要因は、税金等調整前当期純損失141,751千円を計上したこと、売上債権の増加額283,719千円及び立替金の増加額227,098千円によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、354,876千円の支出（前期は193,600千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出137,658千円及び敷金及び保証金の差入による支出233,680千円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、358,259千円の収入（前期は177,128千円の収入）となりました。これは主に、社債の発行による収入294,425千円及び短期借入れによる収入534,000千円によるものであります。一方で、主な支出の要因は長期借入金の返済による支出498,466千円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

マッサージ直営事業においては、介護施設に対しては感染防止対策の実施等の安全性の訴求を継続するとともに、施術者の生産性については引き続き高い水準で維持できるよう取り組んでおります。2024年6月にはり師、きゆう師及びマッサージ指圧師の施術に係る療養費改定による施術単価の増加があり、2024年10月の再改定により若干の減少となったものの、通算では施術単価が増加しております。当期においては、営業専門部署の新設による新規獲得能力の向上、施術師に対する教育を進めることで生産性の高い事業運営に取り組んでまいります。これらにより、売上高は4,293,927千円（前期比8.3%増）を見込んでおります。

マッサージフランチャイズ事業においては、当期も積極的な広報活動を通じてフランチャイズ加盟店数の増加を図り、また加盟店支援部隊の増強により各フランチャイズ加盟店の末端売上の向上に取り組んでまいります。これらにより、売上高は1,275,903千円（前期比24.5%増）を見込んでおります。

メディカルケア事業に含まれる医療対応型療養施設事業においては、当期において、医療対応型療養施設11拠点の開設を予定しております。営業体制については、営業活動を専任で行う地域連携を創設し、新規利用者獲得を強化してまいります。また、看護小規模多機能型居宅介護事業においては、当期の施設新設は予定していないため、12拠点の既存施設の収益性を高めてまいります。これらにより、売上高5,941,614千円（前期比165.8%増）を見込んでおります。

その他事業においては、前期までその他事業に含んでおりました訪問看護事業を当期からメディカルケア事業に変更いたしました。これらにより、売上高2,520千円（前期比99.3%減）を見込んでおります。

以上より、2026年3月期の連結業績予想については、通期の売上高は11,513,965千円（前期比51.8%増）、営業利益については301,249千円（前期営業損失105,098千円）、経常利益は94,828千円（前期経常損失165,566千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は53,822千円（前期親会社株主に帰属する当期純損失244,549千円）となることを見込んでおります。

なお、今回公表した業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,130,815	814,999
売掛金	1,208,225	1,491,944
貯蔵品	15,324	13,716
立替金	791,916	1,019,015
その他	125,722	127,269
貸倒引当金	△2,007	△2,030
流動資産合計	3,269,996	3,464,914
固定資産		
有形固定資産		
建物	176,539	252,414
構築物	13,802	12,218
工具、器具及び備品	34,511	34,861
リース資産	1,603,083	3,783,933
その他	48	0
有形固定資産合計	1,827,984	4,083,427
無形固定資産		
のれん	437,266	393,263
契約関連無形資産	211,538	188,461
リース資産	6,612	4,923
その他	58,312	40,731
無形固定資産合計	713,729	627,380
投資その他の資産		
繰延税金資産	146,365	61,281
その他	232,064	463,892
投資その他の資産合計	378,430	525,174
固定資産合計	2,920,144	5,235,982
資産合計	6,190,141	8,700,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	300,000	834,000
1年内返済予定の長期借入金	481,730	378,145
1年内償還予定の社債	—	60,000
リース債務	47,265	118,933
未払法人税等	37,963	22,148
賞与引当金	79,700	109,186
その他	527,969	605,823
流動負債合計	1,474,629	2,128,236
固定負債		
長期借入金	976,800	681,919
社債	—	240,000
リース債務	1,678,440	3,825,908
退職給付に係る負債	37,650	9,749
繰延税金負債	73,382	66,783
その他	181,793	199,906
固定負債合計	2,948,066	5,024,265
負債合計	4,422,696	7,152,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	295,722	315,884
資本剰余金	285,722	305,884
利益剰余金	1,176,039	906,624
自己株式	△70	△70
株主資本合計	1,757,414	1,528,322
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△941	△2,398
その他の包括利益累計額合計	△941	△2,398
新株予約権	10,971	22,470
純資産合計	1,767,444	1,548,394
負債純資産合計	6,190,141	8,700,897

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	5,710,030	7,582,581
売上原価	3,015,252	4,342,695
売上総利益	2,694,778	3,239,886
販売費及び一般管理費	2,584,174	3,344,984
営業利益又は営業損失(△)	110,603	△105,098
営業外収益		
助成金収入	36,435	43,490
違約金収入	15,905	17,381
その他	6,885	14,132
営業外収益合計	59,226	75,004
営業外費用		
支払利息	38,930	102,279
リース解約損	1,798	1,098
支払補償費	1,163	—
その他	1,379	32,095
営業外費用合計	43,272	135,472
経常利益又は経常損失(△)	126,558	△165,566
特別利益		
補助金収入	43,782	31,357
事業譲渡益	—	23,814
特別利益合計	43,782	55,171
特別損失		
固定資産圧縮損	43,782	31,357
減損損失	2,981	—
特別損失合計	46,763	31,357
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	123,576	△141,751
法人税、住民税及び事業税	55,963	24,666
法人税等調整額	9,308	78,130
法人税等合計	65,271	102,797
当期純利益又は当期純損失(△)	58,305	△244,549
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	58,305	△244,549

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	58,305	△244,549
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△941	△2,398
包括利益	57,364	△246,947
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	57,364	△246,947

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	295,722	285,722	1,142,600	△70	1,723,975
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△24,866		△24,866
親会社株主に帰属する当期純利益			58,305		58,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	33,439	—	33,439
当期末残高	295,722	285,722	1,176,039	△70	1,757,414

	その他の包括利益累計額	新株予約権	純資産合計
	退職給付に係る調整累計額		
当期首残高	—	2,130	1,726,105
当期変動額			
新株の発行			—
剰余金の配当			△24,866
親会社株主に帰属する当期純利益			58,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△941	8,841	7,899
当期変動額合計	△941	8,841	41,338
当期末残高	△941	10,971	1,767,444

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	295,722	285,722	1,176,039	△70	1,757,414
当期変動額					
新株の発行	20,161	20,161			40,322
剰余金の配当			△24,866		△24,866
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△244,549		△244,549
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	20,161	20,161	△269,415	—	△229,092
当期末残高	315,884	305,884	906,624	△70	1,528,322

	その他の包括利益累計額	新株予約権	純資産合計
	退職給付に係る調整累計額		
当期首残高	△941	10,971	1,767,444
当期変動額			
新株の発行			40,322
剰余金の配当			△24,866
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△244,549
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,456	11,499	10,042
当期変動額合計	△1,456	11,499	△219,049
当期末残高	△2,398	22,470	1,548,394

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	123,576	△141,751
減価償却費	112,003	195,735
減損損失	2,981	—
のれん償却額	44,836	44,002
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△317	23
受取利息	△21	△441
支払利息	38,930	102,279
事業譲渡損益(△は益)	—	△23,814
助成金収入	△36,435	△43,490
違約金収入	△15,905	△17,381
補助金収入	△43,782	△31,357
固定資産圧縮損	43,782	31,357
売上債権の増減額(△は増加)	△50,447	△283,719
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,850	1,607
立替金の増減額(△は増加)	△280,885	△227,098
未払金の増減額(△は減少)	40,635	86,300
預り保証金の増減額(△は減少)	22,804	18,076
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,916	29,485
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,050	△29,357
その他	152,980	21,098
小計	163,852	△268,445
助成金の受取額	36,435	43,490
違約金の受取額	15,905	17,381
補助金の受取額	43,782	31,357
利息の受取額	21	441
利息の支払額	△38,930	△102,279
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△47,879	△41,144
その他	△1,163	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,023	△319,199
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△124,710	△137,658
無形固定資産の取得による支出	△5,400	△10,248
事業譲受による支出	△9,090	—
事業譲渡による収入	—	24,000
敷金及び保証金の差入による支出	△56,225	△233,680
敷金及び保証金の回収による収入	1,737	2,094
その他	88	616
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193,600	△354,876

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	534,000
長期借入れによる収入	350,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△428,092	△498,466
社債の発行による収入	—	294,425
リース債務の返済による支出	△19,968	△81,291
ストックオプションの行使による収入	—	34,388
配当金の支払額	△24,810	△24,797
財務活動によるキャッシュ・フロー	177,128	358,259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	155,552	△315,816
現金及び現金同等物の期首残高	975,263	1,130,815
現金及び現金同等物の期末残高	1,130,815	814,999

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

## 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービス別に組織を構成した上で包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは、主として医療保険制度の適用対象となるマッサージサービスを提供する「マッサージ直営事業」、「マッサージフランチャイズ事業」及び「施設系介護サービス事業」を主たる事業としており、訪問看護事業などについては「その他事業」としてしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	連結財務諸 表 計上額(注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,525,171	889,535	878,613	5,293,320	416,709	—	5,710,030
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,525,171	889,535	878,613	5,293,320	416,709	—	5,710,030
セグメント利益又は損失 (△)	999,206	224,738	△285,359	938,585	21,287	△849,268	110,603
セグメント資産	933,813	1,364,281	2,412,734	4,710,829	117,345	1,361,965	6,190,141
その他の項目							
減価償却費	5,731	23,454	56,249	85,435	2,978	23,588	112,003
のれんの償却額	3,743	19,509	20,679	43,932	904	—	44,836
減損損失	—	—	—	—	2,981	—	2,981
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,611	1,150	1,271,577	1,279,339	117	4,250	1,283,707

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等の全社資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	連結財務諸 表 計上額(注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,965,560	1,025,167	2,235,248	7,225,976	494,605	△138,000	7,582,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	△138,000	138,000	—
計	3,965,560	1,025,167	2,235,248	7,225,976	356,605	—	7,582,581
セグメント利益又は損失 (△)	1,227,860	272,105	△620,777	879,189	25,860	△1,010,148	△105,098
セグメント資産	1,060,378	1,489,630	5,037,000	7,587,009	90,805	1,023,082	8,700,897
その他の項目							
減価償却費	5,975	23,506	143,534	173,016	2,801	19,917	195,735
のれんの償却額	3,815	19,509	20,677	44,002	—	—	44,002
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	—	2,414,755	2,414,755	—	20,318	2,435,073

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等の全社資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	全社・消去	合計
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャイ ズ	施設系介護サ ービス	計			
当期償却額	3,743	19,509	20,679	43,932	904	—	44,836
当期末残高	12,285	178,840	246,141	437,266	—	—	437,266

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	全社・消去	合計
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャイ ズ	施設系介護サ ービス	計			
当期償却額	3,815	19,509	20,677	44,002	—	—	44,002
当期末残高	8,470	159,330	225,463	393,263	—	—	393,263

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業等を含んでおります。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	746.63円	635.92円
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△)	24.78円	△103.65円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	24.55円	—円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰 属する当期純損失(△)(千円)	58,305	△244,549
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	58,305	△244,549
普通株式の期中平均株式数(株)	2,352,535	2,359,378
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	22,769	—

(うち新株予約権)(株)	(22,769)	(-)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	第5回新株予約権 新株予約権の数 700個 (普通株式 70,000株)	-

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,767,444	1,548,394
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	10,971	22,470
(うち新株予約権)(千円)	(10,971)	(22,470)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,756,473	1,525,923
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,352,535	2,399,535

(重要な後発事象)

該当事項はありません。